

ニューノーマル時代の

「DX活用による製造業のテレワーク化支援から新商品開発支援」 のご案内

(covid-19が時代を早送りした)

AAC株式会社

2021年1月1日版(適時更新)

[1] 製造業をテレワークにする為に

オフィスワークの全テレワーク化（執務室での業務）

業務のデジタル化、システム化、テレワークシステム化

対象：パソコン等端末作業、打合せ、会議、雑談、その他

フィールドワークの最大限テレワーク化（現場のある作業）

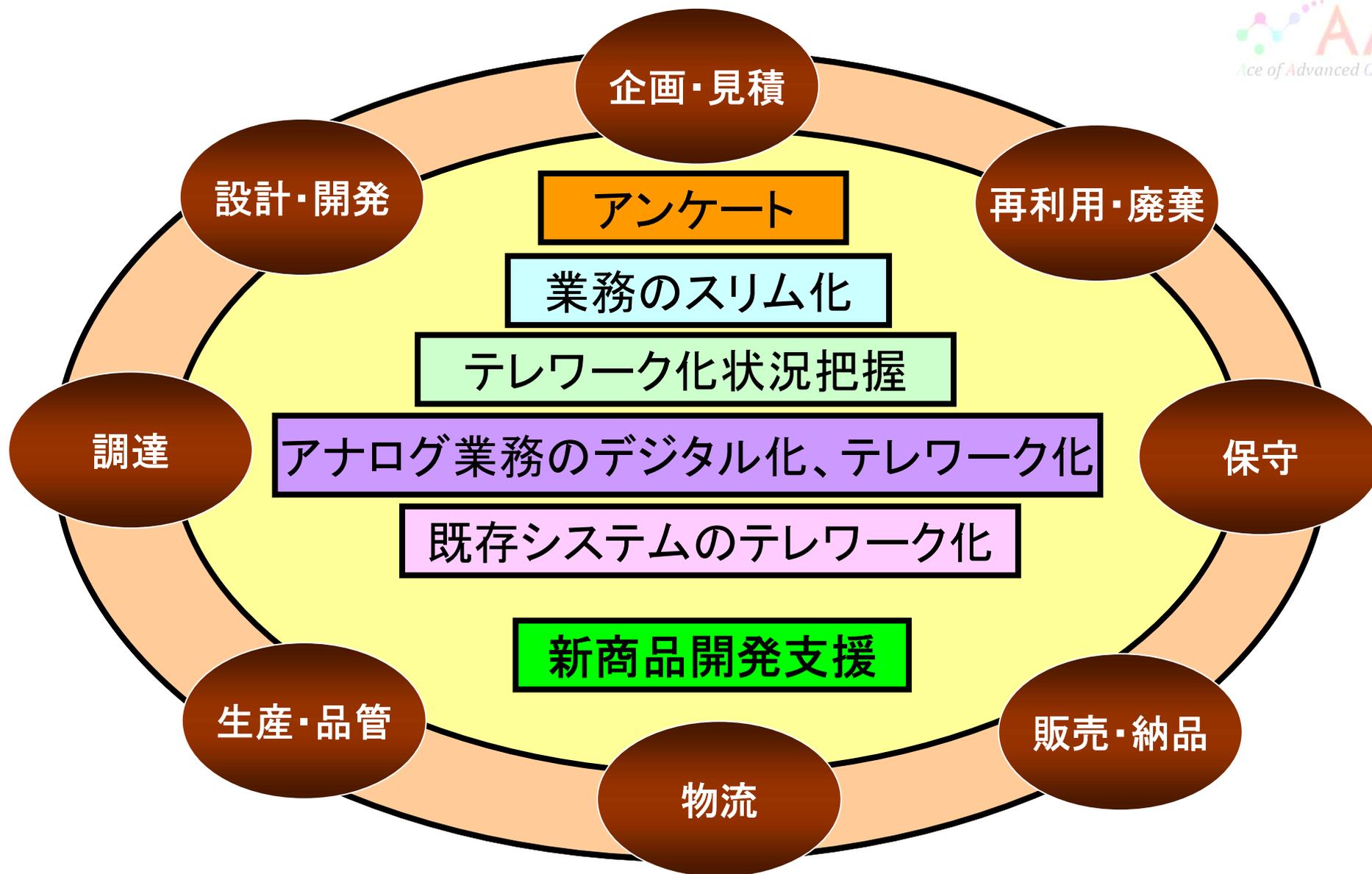
現場作業のデジタル化、遠隔化、無人化、自動化

対象：調達、搬送、加工、組立、検査、出荷、物流、その他

当社ではDXを駆使して、製造業様の業務をスリム化した上で、デジタル化、システム化、テレワーク化のご支援をさせて頂いております。

また、ニューノーマルに向けた新商品開発をご支援させて頂いております。

[2] 部門毎、部署毎、職場毎の事業継続検討

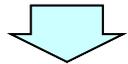


部門毎、部署毎にシステム面、業務面でテレワーク化をご支援させて頂いて戴きます。

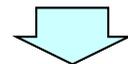
[3] テレワークの現状、あるべき姿、ありたい姿

AS IS

デジタル化、
システム化
されていない
業務
(現場含む)



システム化
されている
業務



テレワーク化
されている
業務

既存の先端技術を使ってもテレワーク化出来ない業務

業務のデジタル化、テレワークシステム化

仮想作業環境構築による遠隔操作 (IoT/AR/XR)

割愛出来る作業

既存システムのテレワーク化

そのままテレワークで使用

ニューノーマル時代に向けた新商品開発のご支援

TO-BE
CAN BE

テレワーク不可

テレワーク
システム化
された業務